

## PTS-001EXT の簡単操作マニュアル

株式会社タテヤマ製作所 大島誠

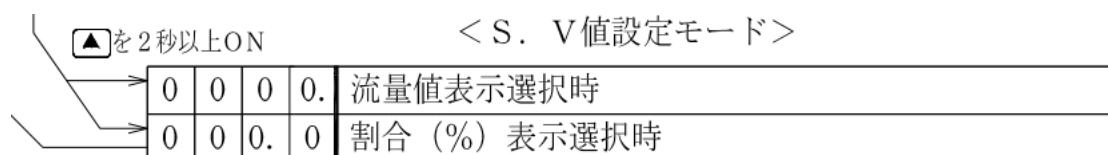
2016年9月26日

PTS-001EXT は出荷前に既に顧客ご指定スケールレンジ（実目盛り、又は%）に調整されていますので、ご使用前にスケリング等の作業は一切不要です。

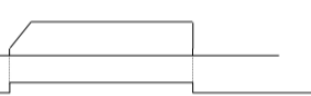
機器をパネルへ取付け、電源端子へ100Vac 繋ぎ込み、外部出力/設定信号入力（0…5Vdc）がある場合は専用端子への繋ぎ込み、及び専用ケーブルのコネクターを機器に接続すれば即ご利用いただけます。

設定信号を指示設定器の S.V からマスフローコントローラ等へ供給するには以下の手順で行ってください（注：リモート/ローカルスイッチがリモート側に倒れている場合は S.V からの設定は不能です）。

## 1. PTS-001 設定値入力



設定は、下記の手順に沿って実施してください。

操作キー	表示部	操作内容																																										
▲	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">A</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">B</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">C</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">D</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>P1 O</td> <td style="text-align: center;">P</td> <td style="text-align: center;">V</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">表示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0/CO</td> <td colspan="4"></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">E</td> <td style="text-align: center;">F</td> <td style="text-align: center;">G</td> <td style="text-align: center;">H</td> <td></td> </tr> <tr> <td>S.V ●</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0.</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td></td> </tr> </table>		A	B	C	D		P1 O	P	V	表示			0/CO							E	F	G	H		S.V ●	0	0	0.	0		<p>2秒以上押します。 S.V LEDが点灯し、“S.V値設定モード”となります。 ▲ &lt;注意&gt; ※モード01 “S.V表示設定選択”により、表示器“E～H”の表示方法は変化します。 ※手順説明では、割合(%)表示で説明します。</p>												
	A	B	C	D																																								
P1 O	P	V	表示																																									
0/CO																																												
	E	F	G	H																																								
S.V ●	0	0	0.	0																																								
▲	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">A</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">B</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">C</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">D</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>P1 O</td> <td style="text-align: center;">P</td> <td style="text-align: center;">V</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">表示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0/CO</td> <td colspan="4"></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">E</td> <td style="text-align: center;">F</td> <td style="text-align: center;">G</td> <td style="text-align: center;">H</td> <td></td> </tr> <tr> <td>S.V ●</td> <td style="text-align: center;">0←</td> <td style="text-align: center;">0←</td> <td style="text-align: center;">0←</td> <td style="text-align: center;">0←</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4" style="text-align: center;">↑</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4" style="text-align: center;">0～9</td> <td></td> </tr> </table>		A	B	C	D		P1 O	P	V	表示			0/CO							E	F	G	H		S.V ●	0←	0←	0←	0←			↑						0～9					<p>S.V値設定モードに切り替わりましたら、一度▲から指を離し、再度▲を押すと、割合(%)の最小桁「×××.0」から0→1→2・・・9と変化していきます。【順次、桁上がりで表示変化します】</p> <p>S.V値表示変化のタイミングは以下の表示更新速度となっています。</p> <p style="text-align: center;">S.V値表示更新速度</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">▲, ▶ ON</div>  </div> <p>最大「100.0」まで表示が変化します。 ※流量値表示の場合、最大表示値の設定によっては「9999（小数点無視）」まで変化します。</p>
	A	B	C	D																																								
P1 O	P	V	表示																																									
0/CO																																												
	E	F	G	H																																								
S.V ●	0←	0←	0←	0←																																								
	↑																																											
	0～9																																											



## 2.1 モード00：PVレンジ変更（最大表示値・小数点位置の設定）

《1. 設定モードAのキー操作方法》

操作キー	表示部	操作内容
MODE + ▶	P1 O <b>1</b> 0 0 0 0/CO A B C D S. VO 0 0 E F G H	MODE を押しながらか ▶ を2秒以上押します。 表示器E、F、G、Hに“00”が表示され、モードNo.00が呼び出されます。
▶	P1 O <b>1</b> → 0 → 0 → 0 0/CO A B C D S. VO 0 0 E F G H	点滅表示の位置（桁）を変更します。 1度押すごとに1つずつ右へ移動していきます。
▲	0~9 P1 O <b>1</b> 0 0 0 0/CO A B C D S. VO 0 0 E F G H	点滅表示している数値を変更します。 1度押すごとに数値が1ずつ上がっていきます。 (0→1→2→3・・・9) ※設定桁によっては“9”まで上がらないものがあります。
ENT		設定値を登録します。各設定が終了しましたら、ENTにて登録してください。 登録終了後、計測表示へ戻ります。

## 2.2 モード01：SV表示設定選択の設定

PVレンジ変更した場合はSV表示設定の選択の設定もPV表示設定に合わせてください。

《1. 設定モードAのキー操作方法》

操作キー	表示部	操作内容
MODE + ▶	P1 O <b>1</b> 0 0 0 0/CO A B C D S. VO 0 0 E F G H	MODE を押しながらか ▶ を2秒以上押します。 表示器E、F、G、Hに“00”が表示され、モードNo.00が呼び出されます。
MODE	~~~~~ S. VO 0 1 E F G H	モードNo.を変更します。 MODE を押すごとにモードNo.が1ずつ上がっていきます。 【昇順動作】 (00→01→02→03→00・・・) モードは全部で“03”まであります。 “03”まで上がると“00”に戻ります。
01	(上段) A B C D (下段) E F G H 0 1 <モードNo.>	S. V表示設定選択 0：流量値表示 1：F. S. 流量に対する割合(%)表示
	【S. V表示設定選択】 S. V表示器に表示させたい表示方法を設定します。 0：流量値表示・・・スケーリングされた流量値で表示します。 1：F. S. 流量に対する割合(%)表示・・・割合(%)で表示します。	
ENT		設定値を登録します。各設定が終了しましたら、ENTにて登録してください。 登録終了後、計測表示へ戻ります。